

亜細亜大学で学ぶデータサイエンス

本学は、文系総合大学の枠を超え、社会やビジネスの課題解決に必要なデータ分析・活用の知識やスキルを身につけるデータサイエンス教育の環境を整えています。

全学部の学生が履修できる「データサイエンス副専攻」などもあり、専門知識とデータ分析を掛け合わせ、ビジネスの最前線で即戦力として活躍できる実践的な力を養うことができます。



社会を変える新しい力

データサイエンスとは?

1

経営学部 データサイエンス学科

「データサイエンス」と「経営学」を融合した独自の学びを展開し、経営学とデータスキルを身につけたデジタル時代のビジネス人材を育成しています。ビジネス力を磨く「ビジネス科目群」、データ力を磨く「データスキル科目群」、自分中心に磨く「キャリア科目群」の融合によって、幅広い未来像を描くことができます。



2

健康スポーツ科学部 健康スポーツ科学科

2026年4月に開設されたスポーツ科学・健康科学・デジタル技術(DX)を融合して学べるユニークな学科です。情報工学を柱にスポーツパフォーマンス領域、ヘルスプロモーション領域、スポーツキャリアデザイン領域の幅広い科目群を履修できます。企業や教育機関と連携した授業やフィールドワークも豊富に用意されています。スポーツ指導者、健康運動指導士、保健体育科教員などを目指すことができます。



3

社会学部 現代社会学科

現代社会の課題を社会的に分析し、データや調査を使って解決策を考える手法を学べる学科。エンターテインメント、カルチャー、地域創生、都市空間など、現代社会の幅広い事象が研究対象となります。ここでもアンケート調査、統計データ分析など、データ活用は重要な学びのテーマです。量的・質的データの収集と分析手法を学び、社会課題を発見する方法を身につけることができます。



ビッグデータの活用、さらに生成AIの登場によって社会は劇的に変化しています。

その基盤となる重要な学問分野のひとつが「データサイエンス」です。これは、データを使って社会のさまざまな課題を解決するための学問分野のこと。今後、誰もが身につけるべき基礎教養になるのかもしれない最新の学問分野データサイエンスを詳しく紹介します。

【お問い合わせ】

亜細亜大学入試部アドミッションセンター

〒180-8629 東京都武蔵野市境 5-8

TEL : 0422-36-3273

<https://www.asia-u.ac.jp/admissions/>



大学公式HP



X (旧Twitter)



Facebook



Youtube

実は身近なデータサイエンス

データサイエンスは今や物価予測、物流の効率化、気象予測、医療用の検査など、幅広い分野で応用されています。例えば、身近なビジネス、スポーツ、カルチャーの分野ではこんなふうに活用されています。

データサイエンスってどんな学問？

数学

統計学

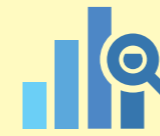
情報学

コンピュータサイエンス

データサイエンスは本来、数学、統計学、情報学、コンピュータサイエンスなどがベースとなる理工系の学問領域ですが、最近は文系の経営学や社会学、スポーツ科学などの研究領域でも幅広く活用されています。データサイエンスの本質は、ビジネスや社会の課題を発見し、データを使って解決すること。誰もが高度な数学やプログラミング技術の習得を目指す必要はありません。身近な生活の中で「ここが問題だ」「もっとこうしたらいいのに」と考えられる課題解決型思考の人に向いている学問分野です。

ビジネス

マーケティング



どうしたら
もっと商品が
売れるのかな？

過去の購買データや Web サイトの検索履歴などのデータを分析して、世の中のトレンドや売れそうな商品を予測します。特定の消費者をターゲットに分析を行うこともあります。

スポーツ

戦術分析

どんな戦略を
立てると
相手は嫌がる？



野球やサッカー、バスケットボールなどのプロスポーツチームでは、過去の試合データを分析して、特定の相手に対する最適な戦術を考えるデータアナリストが活躍しています。

カルチャー

SNS



SNSで気になる
動画ばかり
出るのはなぜ？

InstagramやTikTokなどのSNSを運営する会社は、ユーザーの過去の閲覧履歴や検索履歴のデータからその人の好みを分析し、カスタマイズしたコンテンツを表示しています。

データサイエンスを学んだら将来どうなる？ データサイエンス系お仕事図鑑

話題のデータサイエンス分野を学ぶと将来どのような未来が待っている？ 気になるデータサイエンス系の職業を紹介しましょう！

01 データサイエンティスト

データ分析の専門家といえば、データサイエンティスト。膨大なデータを駆使して、社会や企業の課題を解決するのが仕事です。IT企業はもちろん、一般企業、行政機関などでも求められています。



02 システムエンジニア

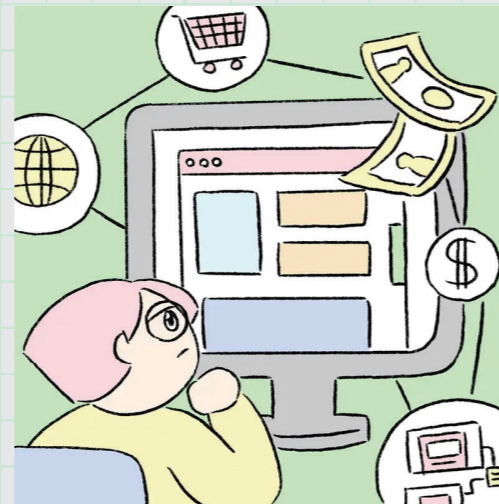
顧客の課題を解決する最適な ITシステムを設計・構築する技術者。通称 SE (エスイー)。多くの企業が業務のデジタル化に取り組むなか、存在意義はますます大きくなっています。

03 AIエンジニア

AI (人工知能) を駆使して、日々の暮らしやビジネスの課題を解決するエンジニア。多くの企業が AI 人材の確保・育成に取り組んでおり、将来的な発展・成長が見込める職業です。

04 ゲームクリエイター

ゲームを制作するには、ゲームプランナー、シナリオライター、CG クリエイター、ゲームプログラマー、さまざまな専門家が必要であり、彼らを総称してゲームクリエイターと呼びます。

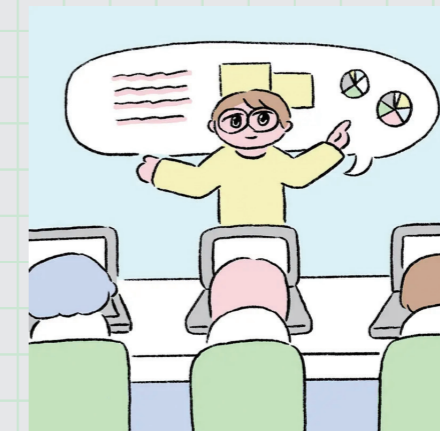


05 Webマーケター

インターネットを利用した新たなマーケティング手法を駆使して、ビジネスに貢献する仕事。Web サイト利用者の流入元などを分析し、視聴回数の増加や成果の上昇を戦略的に進めます。

06 Webデザイナー

顧客のニーズに合わせて Web サイトのデザイン・制作を行うデザイナー。ビジネスにおいても Web サイトが必要不可欠となっている現代、Web デザイナーはますます求められています。



07 営業職

企業の商品やサービスを顧客企業や消費者に販売するプロ。ここでも販売計画を立てたり、今後売れそうな商品を予測し、提案したりする業務で、データサイエンスが役立っています。

08 ITコンサルタント

顧客企業の抱える課題を発見し、IT 戦略の見直しやシステムの導入を提案することによって、解決する仕事。ビジネスの現場で IT 化が加速するなか、ますます求められている職業です。



09 マーケトリサーチャー

市場や消費者に関するデータを分析し、企業の売上向上や官公庁の施策立案に役立てる仕事。モノや情報が溢れかえる現代社会で、消費者が本当に求める商品を開発することに貢献します。

10 情報教員

コンピュータの構造、プログラミング言語、情報デザイン、情報社会の歴史などを学校で生徒にわかりやすく伝える仕事。高校で「情報I」が必修化され、ますます求められています。

PICK UP! スポーツアナリスト



データスタジアム株式会社
柳鳥 亮さん

データ分析でスポーツの可能性をさらに引き出す！

スポーツの試合結果、選手のプレー内容、ポジショニングといった多様なデータを収集し、それらを分析・加工して、最適な形で利用者に提供するのがスポーツアナリストの仕事です。対象はプロチーム、メディア、一般のファンなどさまざまです。過去には、Bリーグのデータ分析などに携わりました。データによって、スポーツの新たな楽しみ方を提供したいですね。